

井原市 市民活動センター

つどえ〜る通信

《発行所》
井原市市民活動センター
715-0019 井原市井原町352-1
TEL0866-62-9090 (FAX兼)
http://www.ibara.ne.jp/~katudou/
E-mail:katudou@ibara.ne.jp
編集/NPO法人市民交流
ネットワーク井原

資生堂UK (イギリス) やマテルジャパンの社長など、数社の経営で培ったノウハウをもとに、まちづくりの持論を展開する就実大学の杉山慎策教授



活性化へ提言

講師に就実大の杉山教授招く

まちづくりを推進しようといわれているつどえ〜る講演会が2月22日、来年度創設される就実大学経営学部の学部長予定者・杉山慎策教授を招いて開かれ、市民ら70人が受講しました。



つどえ〜る講演会

杉山教授は「起業とまちづくり」の演題で独自の理論を展開する一方、実践へのシナリオをスライドで紹介しました。

「日本で最も高い山は富士山。しかし、二番目となると多くの人が分からない。一番と二番の知名度には、それほど大きな開きがある」と解説。

さらに地域ブランドを育てるには「官民が一体とならねば困難」「まちづくりへ向けての戦略に

安心安全な野菜作りや有機栽培に興味のある方、生ゴミをダンボールで堆肥化してやさい作りをしてみてください。

NPO法人やさい塾が設立記念セミナーを開催します。奮ってご参加ください。

安全な野菜作り

設立記念セミナー開催

NPO
やさい塾

- ◇ 【とき】 3月29日(土) 受付13:30~ 講演14:00~
- ◇ 【会場】 つどえ〜る
- 【講師】 たいら由以子先生 (循環生活研究所)
- 【受講料】 無料
- 【窓口】 NPO法人やさい塾事務局 (井上)
- TEL 0866-62-8314

応募は36点

つどえ〜る写真コンテスト



は世界で12億人、日本だけでも2200万人のユーザーがいるフェイスブックの活用が有効ななどの考えを示しました。受講した男性の一人は

「まちづくりはアンケートをとり、小が大に勝てる。一点突破の法則」を柱に、皆で戦略を考える必要性があると感じた」と話していました。

る一階へ展示されました。

の応募があり、審査の結果、大山敏幸さん(井原

- 町)の「芳井宵あかり」
写真上IIが金賞に選ばれました。そのほか銀賞二人、銅賞三人、特別賞は五人が受賞。十二月二十二日に表彰式が行われました。同コンテストは来年度も実施の予定です。
- 三賞受賞者 (敬称略)
- 金賞 大山敏幸 井原町
 - 「芳井宵あかり」
 - 銀賞 妹尾眞二 井原町
 - 「郷社巫女舞い」
 - 銀賞 山下カズシ 美星町
 - 「もちつき」
 - 銅賞 山本育永 芳井町
 - 「ああ残念折れた」
 - 銅賞 井原公民館
 - 「でんちゅうくんと」
 - 銅賞 廣澤育枝 井原町
 - 「こっち、こないで」

つどえ〜る会員募集

利用促進を呼び掛け

井原市市民活動センターでは「つどえ〜るクラブ」の会員を募集しています。

入会者は、つどえ〜るが発信する様々な情報サービスを受けることが可能。「パソコンを習いたい」「ボランティア活動に関心がある」という方には特にお勧め。地域課題などを自由に議論し合

える有意義な集いです。つどえ〜るクラブは、まちづくりの勉強会をはじめ、講演会や講座の企画運営にも取り組んでいただけるネットワークコミュニティ。会費無料。問い合わせ及び入会申込はつどえ〜る事務局へ。(本施設は公益的活動に利用されています)

つどえ～る登録31団体

〔・印はNPO法人〕

- 備中西商工会青年部美星支部 (代表 坂川 順一)
- ・まちづくり岡山ネットワーク (代表 吉澤 万千子)
- さくらの家 (代表 落合 清三)
- 櫛の杜塾 (代表 田村 俊逸)
- 鳥羽踊り保存会 (代表 尾山 立志)
- プラント (代表 吉原 正敏)
- 井原町まちづくりの会 (代表 三宅 秀治)
- ・はっぴいひろばとまとさん家 (代表 井上 咲子)
- ・井原はばたき会 (代表 中島 知子)
- 100万人のキャンドルナイトin井原駅実行委員会 (事務局 上田 勝義)
- 井原BBQ (代表 細羽 宏子)
- 五味会 (代表 宮本 幸枝)
- ボランティアガイド井原 (代表 北川 有紀)
- 井原備中神楽保存会・小中学生伝承教室 (代表 藤井 和海)
- 倉掛自治連合会 (会長 山岡 弘幸)
- 岩崎おもちゃ病院 (代表 岩崎 勲)
- ・ビビッド経ケ丸 (代表 鳥越 恵治郎)
- 井原市文化協会洋画部 (部長 原田 晋作)
- 井原スポーツ少年団BBC (代表 西山 弘之)
- たかやランニングクラブ (代表 高木 完二)
- 井原ライトクラブ (代表 西村 祐子)
- 井原市グラウンドゴルフ協会 (代表 大元 重明)
- 美星会 (代表 大元 重明)
- 猪清サロンスミレクラブ (代表 曾根 勝)
- 井原手話サークル (代表 山足 敏子)
- サロンあすは (代表 妹尾 一成)
- 緑のカーテンコンテスト実行委員会 (代表 安井 佐代子)
- ・あんしん (代表 浅野 毅)
- 北山ひまわり会 (代表 片山 守)
- 井原にほんご教室 (代表 三宅 康子)
- ・やさい塾 (代表 井上 輝彦)
- ・市民交流ネットワーク井原 (代表 大坪 正廣)

文化伝承に尽力

井原備中神楽保存会 小中学生伝承教室

井原備中神楽保存会・小中学生伝承教室(つどえ～る登録団体)の第11回発表会が二月十五日午前10時30分より、井原市サンサン交流館で開かれました。

開会挨拶で来賓らは「伝統文化継承への取り組みは素晴らしい。これから」



大人顔負けの迫力ある神楽に会場から大きな拍手が送られた

パートナーシップ プロジェクト事業

受講者に熱く語りかける辻駒健二氏



辻駒氏は心のきずなを深め、住みやす

井原市パートナーシップ・プロジェクト事業の第三回リーダー養成研修会がつどえ～るで昨年十一月二十一日、広島県安芸高田市・川根振興協議会の辻駒健二会長を講師に招いて開かれ、関係者約四十人が参加しました。

辻駒氏は心のきずなを深め、住みやす

井原市パートナーシップ・プロジェクト事業の第三回リーダー養成研修会がつどえ～るで昨年十一月二十一日、広島県安芸高田市・川根振興協議会の辻駒健二会長を講師に招いて開かれ、関係者約四十人が参加しました。

『攻めの活動を』

リーダー養成研修会

からも頑張ってください」と、指導者及び稽古に励む小中学生の熱心な活動を讃えました。

最初の演目「導きの舞」を大月智矢君が元氣よく演じ、稽古の成果を発揮する華やかな舞が披露されるたびに盛んな拍手が送られ、場内は熱気に包まれました。

午後からは第2部が行われ、観客は迫力とユーモアに満ちた伝承教室の神楽を楽しみました。

協働のまちづくり シンポジウム開催

地域活動の成果発表を兼ねた「協働のまちづくり市民推進シンポジウム」が二月十五日、アクティブライフ井原で開催されました。

パネルディスカッションではコーデイナーの吉備国際大学・米良重徳教授や瀧本市長を交え、本井誠治氏(芳井)、佐能直樹氏(木之子)、岡田章文氏(県主)が取り組みの成功ポイントや今後の課題等について意見を交換を行いました。

■ももたろう未来塾・募集

岡山県では地域づくりの次世代リーダー育成を目的に、平成26年度ももたろう未来塾の塾生を募集中。

募集人員：15人程度

対象者：岡山県内在住で、地域づくりに意欲のある方。3/31現在で18～35歳。

申込方法：入塾申込書をEメール・FAX・郵送にて提出。

選考方法：書類及び面接にて選考。

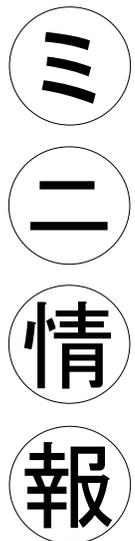
面接日：平成26年4月13日(日)

面接会場：岡山県生涯学習センター

選考結果：5月上旬に郵送で通知

※入塾から卒塾まで11回の講座等があります。(無料)

申込先：岡山市北区内山下2-4-6 岡山県県民生活部 ももたろう未来塾事務局 FAX086-232-5354 kenminkotsu@pref.okayama.lg.jp



■まちづくりパネル展示中



平成25年度まちづくり関係の補助金を活用した団体等の活動を紹介するパネルをつどえ～るで展示中。これは上記シンポジウムの会場に展示したもので、内訳はがんばる地域応援補助金関係が10枚、協働のまちづくり事業補助金関係が3枚、地域活性化イベント補助金関係が1枚の計14枚となっています。3月5日まで。

つどえ～るご利用メモ

- 【1階】使用無料
 - 交流コーナー・ミーティングコーナー・情報コーナー・インターネットコーナー・作業コーナー・パソコンコーナー・展示コーナー・育児ルーム兼ミニ会議室
 - 注) コピー印刷等は実費が必要です
 - 注) 本施設は公益的の事業以外の目的には使用できません。詳しくは事務局へ
 - 注) 倉庫の使用はご遠慮願います
 - 注) ゴミは各自お持ち帰り願います
- 【2階】有料会議室 (机15・椅子30)
 - 9:00～17:00 1時間 200円
 - 17:00～21:00 1時間 300円
 - 冷暖房は1時間 100円
- 【休館日】月曜日、祝日、年末年始
 - 注) ただし月曜日が祝日の場合、翌日の火曜日は休館
 - 注) ご利用には事前の申し込みが必要